

<長期低炭素ビジョン小委員会 開催経緯>**《第1回》(平成28年7月29日)**

- 長期低炭素ビジョン小委員会の進め方等について

《第2回》(8月30日)

- 中国 国家気候変動戦略研究国際協力センター 国際合作部 柴麒敏 (チャイ チン) 主任
「*Toward 2050: China's Low Carbon Development Strategy, Policy and Market Outlook in Post-PA Era*」(中国における低炭素社会に向けた政策的取り組みについて)
- (株)三井物産戦略研究所 本郷尚シニア研究フェロー
「*COP21 パリ合意とビジネスインパクト～気候変動問題と成長戦略～*」
- 国土交通省国土政策局 林田雅秀計画官
「*国土形成計画について*」

《第3回》(9月15日)

- (国研)国立環境研究所地球環境研究センター
気候変動リスク評価研究室 江守正多室長
「*パリ協定の長期目標に関する考察*」
- 東京大学大学院工学系研究科技術経営戦略学専攻 阿部力也特任教授
「*Digital Grid: 電力ネットワークイノベーションによる温室効果ガス80%削減への道筋*」
- 日本環境ジャーナリストの会 水口哲会長
「*暮らしを改善し、CO2を減らす*」(都市における世界の潮流)

《第4回》(9月29日)

- (国研)国立環境研究所 社会環境システム研究センター 亀山康子副センター長
「*パリ協定の長期目標に関する考察*」
- 東京海上ホールディングス(株)
経営企画部長兼CSR室長 長村政明氏
「*金融安定理事会 気候関連財務ディスクロージャータスクフォースによる提言の方向性*」
(長期的視点での投資の在り方)
- 早稲田大学創造理工学部社会環境工学科 森本章倫教授
「*次世代交通とコンパクトシティ*」

《第5回》(10月6日)

- (一財)建築環境・省エネルギー機構 理事長 村上周三理事長(東京大学 名誉教授)
「*民生部門の長期低炭素ビジョンー 低炭素化が拓く環境建築のニューフロンティアー*」

- 東松島市復興政策部復興政策課 高橋宗也課長
『復興』と『エネルギー地産地消型のまちづくり』
- (一財)電力中央研究所社会経済研究所 杉山大志上席研究員
『イノベーションと温暖化対策長期戦略』

《第6回》(10月13日)

- (株)三菱総合研究所 小宮山宏理事長
『2050年80%削減は可能である』(2050年の姿)
- 名古屋大学未来材料・システム研究所未来エレクトロニクス集積センター 天野浩センター長・教授
『次世代超スマート社会を支える窒化物半導体デバイス』
- 大阪大学大学院工学研究科電気電子情報工学専攻/名古屋大学未来材料・システム研究所 森勇介教授
『超高効率 GaN パワー・光デバイスの技術開発とその実証』
- (株)住環境計画研究所 中上英俊代表取締役会長
『家庭の省エネ行動の促進』

《第7回》(11月2日)

- ポツダム気候変動研究所 Hans Joachim Schellnhuber (ハンス・ヨハム・シェルンフーバー) 所長
『The Climate Challenge』
- ドイツ連邦環境・自然保護・建設・原始炉安全省 Harald Neitzel (ハラルド・ナイツェル) 課長補佐
『Climate action plan 2050』

《第8回》(11月11日)

- 東京大学生産技術研究所 野城智也教授
『イノベーションとは何かー気候変動抑制及び適応への変革を念頭に』
- 日産自動車(株) 企画・先行技術開発本部技術企画部 朝日弘美エキスパートリーダー
『持続可能なクルマ社会を目指してー日産自動車のチャレンジ』
- グリーン連合(NPO 法人環境文明21) 藤村コノエ共同代表
『長期低炭素ビジョン作成に対する期待と要望 ~主に、経済的手法の導入とNPOの実質的な参加を~』
- 気候ネットワーク(CAN-Japan 代表) 平田仁子理事
『長期低排出発展戦略に対する意見 ~2050年までの明確な道筋づくり』

《第9回》(11月29日)

- シェル Steve Hill (スティーブ ヒル) 氏
『A BETTER LIFE WITH, A HEALTHY PLANET』
- フランス環境・エネルギー・海洋省 Richard Lavergne (リシャール ラヴェルニュ)
エネルギー・気候変動局長上級顧問兼持続可能な開発局高等弁務官上級顧問
『French experience on long term energy & climate planning』

○Climate Youth Japan (学生団体)

「将来世代を担う若者からの声」

《第10回》(12月13日)

- これまでのヒアリング等における意見のまとめ
- 気候変動に関する科学的知見及び国際動向
- 国内の主要な課題と今後の社会動向

《地方ヒアリング(岡山会場)(平成29年1月12日)

《地方ヒアリング(名古屋会場)(1月13日)

《第11回》(1月19日)

- 長期大幅削減・脱炭素化に向けた基本的考え方
- 長期大幅削減の絵姿
- 長期大幅削減の実現に向けた政策の方向性

《第12回》(2月3日)

- 長期低炭素ビジョン取りまとめ(素案)